



# 運動会だよ!全員集合!!

CONTENTS

- PTA会長、副校長のあいさつ ..... ②
- PTA功労者表彰、PTA連合会研究大会 他 ..... ③
- 特集 運動会、県工祭、競技大会、修学旅行 ..... ④⑤
- 進路指導課・生徒指導課より 他 ..... ⑥
- 各種コンテスト等受賞者 他 ..... ⑦
- 「ギャラリー雪章」、県工さんぽ 他 ..... ⑧

### 令和5年度 頑張った部活動の記録

#### 令和5年度石川県高等学校新人体育大会

◆柔道部	男子団体	3位		
男子個人100kg超級	松井 知樹(1D)	2位		
男子個人60kg超級	倉又 權(2SB)	3位		
◆陸上部	男子800m	松本 琉(2D)	4位	
男子400m	松本 琉(2D)	7位		
男子3000mSC	小峰 彩絵(1SB)	8位		
◆ソフトテニス部	男子団体	3位		
◆男子バレーボール部	男子団体	2位		
◆バドミントン部	男子団体	3位		
◆ボクシング部	男子フライ級	桐嶋 士道(2SB)	優勝(北信越大会出場)	
男子バンタム級	風無 琉聖(2D)	優勝(北信越大会出場)		
男子ライトウェルター級	内田 湧介(2C)	優勝(北信越大会出場)		
女子フライ級	館 あかり(1T)	優勝(北信越大会出場)		
ピン級	中村 銀志(1SA)	優勝(北信越大会出場)		
ライト級	ボルハ リオ(1C)	優勝(北信越大会出場)		
ライトウェルター級	松田 賢士(1SB)	優勝(北信越大会出場)		
ウエルター級	下橋 楓芽(1D)	2位		
ミドル級	高田 大和(1C)	優勝(北信越大会出場)		
ライトヘビー級	瀧辺 学斗(1SA)	優勝(北信越大会出場)		
	村上 壮瑠(1C)	優勝(北信越大会出場)		
◆アスリートクラブ(水泳)	女子100mバタフライ	和田 ひなた(1T)	3位	
女子50mバタフライ	和田 ひなた(1T)	3位		
◆アスリートクラブ(自転車)	スプリント	荒井 誠士(2SA)	4位	
1kmタイムトライアル	荒井 誠士(2SA)	2位		
3kmインディビジュアル・パーシュート	荒井 誠士(2SA)	2位		
◆放送部	朗読部門	伊中 駿介(3C)	優秀賞	
	アナウンス部門	吉田 太陽(3D)	優秀賞	
	ビデオメッセージ部門	『笑顔を届けたくて』	優秀賞	
		『笑顔が届いたくて』	優秀賞	
	朗読部門	吉村 浩太郎(1D)	優秀賞	
	第一部門(放送劇・物語)	北信越・来年度全国高等学校総合文化祭出場	『彼氏、お売りします』	優良賞
	第二部門(録音構成)	北信越・来年度全国高等学校総合文化祭出場	『夢は大きく』	優秀賞
	第四部門(ビデオメッセージ)	北信越・来年度全国高等学校総合文化祭出場	『この土地が気に入った』	優秀賞
		北信越・来年度全国高等学校総合文化祭出場	『緑を守る者』	千石 朱音(2D) 最優秀賞
◆写真部	エンジョイ部門	『雨の運動会』	村上 悠羽(2D)	優良賞
◆野球部	第44回石川県工業高等学校野球大会	3位		
◆バレーボール部	全日本バレーボール高等学校選手権石川県代表決定戦	2位		
◆ボクシング部	全国高等学校総合体育大会ボクシング競技	男子ライトウェルター級	内田 湧介(2C)	5位
◆アスリートクラブ(自転車)	北信越高等学校自転車競技選手権大会	スクラッチ	荒井 誠士(2SA)	3位
◆科学・工学同好会	石川県高等学校ロボット競技大会	優勝		
◆美術部	令和5年度石川県高等学校文化連盟秋期高校生の美術展	美術工芸部門「ミモザの森」	松平 結佳(2D)	優秀賞
◆機械設計同好会	石川県大会兼北信越大会予選	泉 朱馬(2SB)	2位	
		北出 歩望(3SA)	3位	
◆石川の技能まつり技能コンクール		塚本 優斗(2SA)	2位	

### 編集後記

広報委員の活動をし、学校行事の取材をさせてもらいとても楽しい時間や思い出を作ることができました。先生方、生徒の皆さん、役員の皆様、取材や原稿のご協力ありがとうございました。これからの県工生の益々の活躍を期待しております。3年間、お世話になりました。 藤井

3年間学校行事の取材に携わらせてもらい、広報委員は本当に楽しい思い出となりました。県工生も先生も、委員のみんなも最高！ありがとうございました。 梅澤

あっという間に過ぎた3年間、楽しい時間でした。先生方、役員の方々に感謝です。有り難う御座いました。 油野

広報委員を通してたくさんの方に出会い、子供たちの笑顔に触れ心満足です。ありがとうございました。県工最高～!! 谷口

広報委員の活動を通して元気な笑顔の県工生と、あたたかく見守る先生方を間近で見ることができ、とても楽しかったです。3年間ありがとうございました!! 手島

3年間広報委員の活動で楽しい思い出を作ることができました。ありがとうございました。これからも県工生の活躍を心より応援しています。 神戸

委員長 藤井 晴代 副委員長 梅澤 玲子  
委員 油野 奈美子 委員 谷口 詩恵  
委員 手島 亜矢 委員 神戸 京子

## ギャラリー雪章

GALLERY SESHU

大樋 陶冶斎 (おおひ とうやさい) 作

### 「加彩花三島飾壺」



江戸時代から金沢に伝わる茶陶、大樋焼の窯元の長男として昭和2年(1927)金沢市橋場町に生まれる。昭和20年(1945)本校窯業科を卒業後、東京美術学校(現東京藝術大学)工芸科に入学。美術学校卒業後は日展を舞台に活躍。昭和60年(1985)日本藝術院賞を受賞。昭和62年(1987)十代長左衛門を襲名。平成11年(1999)日本藝術院会員に就任。平成16年(2004)文化功労者、平成23年(2011)文化勲章を受章。平成28年(2016)大樋陶冶斎を襲名。昨年10月95歳で逝去。代々受け継ぐ大樋焼の伝統を守りながら、現代感覚あふれる「今様(いまよう)の美」の新しい陶芸を開拓した。この作品は創立100周年記念寄贈品である。

ギャラリー雪章運営委員会

## 県工さんぽ

### 工芸科の研究室にて



陶芸 飾り皿(朱雀)



陶芸 ざくろ



造形 真鍮の ものづくり



漆芸 亀



漆芸 人体像



染色 手描き友禅

県工展(卒業制作)に向け、課題制作に取り組む工芸科にお邪魔しました。真剣に取り組む生徒達の姿は、一作家さん達の創作活動を目の当たりにしたような光景。どこかノスタルジックな研究室も味があり、すべてが青春映画のワンシーンのようでした。日本のものづくりを担う若者たちが、ここから誕生していくのだと思いました。

## PTA活動を通して

PTA会長 福村 正幸



保護者の皆様、日頃よりPTA活動にご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。今年皆様のご協力のおかげでいろいろな行事が無事行われています。子ども達の記憶に残る運動会、修学旅行、県工祭があいにくの天候ではありましたが盛大に執り行われました。また多くの保護者の方に来校頂き子ども達共々喜んでいただけました。自転車マナー斉指導では「おは

ようございます」と声をかけるとほとんどの生徒が大きな声で「おはようございます」と声を返してくれることに喜びを感じました。私だけでなく参加頂いた皆さんも同じ思いをされたのではないかと思います。

県工生は常に明るく楽しく学校にいられていることと思います。これも日頃から保護者の皆様の子どもの達への向き合い方、仲の良さの賜物だと思います。

## 新しい時代に向けた教育

副校長 蓮本 英樹



今年度県立工業高校の副校長として赴任しました蓮本と申します。平成18年度～平成27年度の9年間及び令和元年度～令和3年度の2年間に加え、県立工業高校勤務は12年目となります。令和元年度からの2年間は総務課主任も務めさせていただきました。当時のPTAの方々には大変お世話になりました。今年度におきましても、PTA役員・会員の皆様には、本校の教育活動の発展・充実のために、多大な御尽力をいた

き、心より敬意と感謝を申し上げます。今年度は、新型コロナウイルス感染症が5月8日に五類感染症に移行され、学校教育活動への制限が緩和されましたので、予定しておりました全ての学校行事を大きく変更することなく無事終えることができました。特に大運動会や県工祭、後期校内競技大会では、多くのPTAの方にお世話いただき、生徒達にとつて高校時代の良い思い出になったと思います。心より御礼申し上げます。

## 石川県高等学校PTA連合会 研究大会・指導者研修会

PTA副会長 小山 香苗

11月8日石川県PTA大会が開催され、佐伯英明先生「ヒトと明るく楽しく接する方法」を拝聴させていただきました。その中で「ほめ上手、ほめられ上手になろう!」が特に心に残りました。日本では謙遜を美德とされており、自分や子供のことを褒められても「そんなことないよ」と答えていました。が、これからは「褒めてもらえて嬉しいよ」と、素直に受け取り、割り引かず褒められたことに対して感謝の気持ちを伝えていきたいと思

## 全国高P連 宮城大会に参加して

PTA副会長 一松 えり子

第72回全国高等学校PTA連合会大会、宮城大会が8月24日、25日の2日間にわたり行われました。居村

## 北信越地区研究大会 新潟大会に参加して

PTA副会長 前多 洋美

娘が県立工業高校に入学してPTAに参加させていただき、今回北信越地区高P連の研究大会に参加させていただき、恥ずかしながら高校でもPTAがこんなにも活発に活動しているなんて 思ってもみませんでした。様々な高校の発表を見させていただいた中で、どの学校も、子どもたちの為に、子どもたちの心が少しでも豊かになるように先生方と親御さんが協力して様々な行事を取り組みをしていることに感動しました。

## 石川県高等学校PTA連合会 活動振興功労者表彰



広報委員長 兼書記 藤井 晴代



生活指導委員長 兼会計 鶴来 尚司

今年度より少しづつ行事も以前のように戻りつつある中にありますので、私も皆さんと協力して社会の変化に

3年生は卒業まであと少しとなりました。この3年間で得られたものは一生の宝となるものと思っています。また在校生は自分達が卒業するまでにしたいこと、出来る事を振り返り来年度にいかして頂きたいと思っています。

PTA活動においても多くの保護者の方から県工が好きだからとお声を頂きます。本心に嬉しく思います。平日の行事も夜からの実行委員会も多くの方にご協力頂いております。PTA全国大会、北信越大会にも多くの保護者の方に参加頂きました。高校に行つてまでPTA活動は出来ないとおっしゃられる方が多い中、意外と高校で初めて委員、役員をやらされる方も多くつづいての意見が目からウロコで

さて学校教育におきましては、昨年度より新学習指導要領に沿った教育課程を実施しており、2020年代を通じて実現すべき学びの姿である「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に向けて、前期後期の教員同士の公開授業参観を実施しております。また11月には、GIGAスクール構

想に基づき生徒一人一台端末の活用に向けて、研究主題「ICTを効果的に活用した授業づくり」として全教員参加の校内研究授業を実施し、生徒の「生きる力」として求められる資質・能力を育んでおります。本年6月16日には、新たな教育振興基本計画(令和5年度～令和9年度)が閣

応じた新しい取り組みも模索したりしながら、子どもたちの笑顔の為に応援になりたいと感じました。前多 洋美

## グッドマナーキャンペーン 自転車マナー一斉指導

生活指導委員長 鶴来 尚司

9月19日(火)～22日(金)の朝に、グッドマナーキャンペーンを行いました。これは生徒会と先生と生活指導委員が主導の行事ですが、4日間で行うため、生活指導委員以外のPTA役員の皆さんにも多数参加していただきました。ありがとございます。学校周辺の交差点で生徒会や先生の方々があいさつをすると、照れくさそうにおじぎりする子や笑顔であいさつを返してくれる県工生がいました。

22日には、自転車マナー斉指導も行いました。本年4月から自転車利用者ヘルメット着用努力義務が課せられましたが、生徒で着用している子はほんの少数でした。イヤホンを付けながら走行する生徒は少なくなつたように感じられ、今後もこの行事を通じてマナーが維持されればと思います。



様々なことに気付かされます。この1年間県工PTA会長を務めさせて頂き、役員、委員会の方々、保護者の方々、校長先生をはじめ教職員の方々から沢山の協力を頂きながらもご迷惑をお掛けしたことを思います。しかしながら皆さんのお力でここまで来ま

した。 高校生は大人なのか子どもなのかよく議論されていますが親としてはどこまで行つてもやっぱり子どもです。しかしあと少しで社会に出たり上の学校に行つて離れてしまうお子さんもおられます。卒業までの間は保護者にとつて子どもから大人になるまで認めるための準備期間なのかもしれませ

せん。子ども達を新入社員のように一議決定され公表されました。「2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」がコンセプトとなっており、①グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成、②誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進、③地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進、④教育デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進、⑤計画の実効性確保のための基盤整備・対話の5つが今後の教育政策に関する基本的な方針となつております。本校におきましては、今後の将来の予測が困難な時代において、生徒一人が幸せや生きがいを感じ

## ホットとネット大作戦に参加して

PTA副会長 中村 政幸

ホットネット作戦を通じて子供と一緒にインターネットを安全に使いこなすために必要な知識や能力を育てる事が大切だと思えました。最近では学校でも一人一台の端末を持つようになったためネットは必要不可欠の存在になっていきます。端末を使いこなすだけでなくネットの危険性を理解し、情報を受け取る力、どのようにして発信するのかを学ぶ必要があるとあらためて思いました。講座で紹介されたトラブルの事例を家族で話し合い、子供と一緒にルールを作り守っていき

## 趣味の会の活動について

家庭教育委員長 寺西 雅代

家庭教育局主催の「趣味の会」を9月30日に染色加工実習室にて行いました。学校関係者の協力のもと14名の参加がありました。

今年「草木染をしよう!」をテーマにテキスタイル科の先生にご指導いただきました。まず草木染の基礎知識を学び、その後いろいろな染め方を教えていただきました。ピー玉や割り箸洗濯ばさみを使用し、どんな模様になるか想像しながら真っ白な布を藍染液(発色液)ソープンク液につけ、その都度水洗いをし、11工程で布が藍に変わっていききました。漬ける時間の



参加者皆が笑顔で作業されており、小さいお子様の参加もとても有意義な時間を過ごすことができました。



恒例のめった汁作りに出会えた一日でした。

12月21日、競技大会に合わせて家庭教育委員会PTAが主体となりめった汁を提供しました。

沢山の具材をひたすら切り分け、鍋で煮るを繰り返す作業。家庭教育委員会の皆さんの万全の準備と段取りのおかげで今年も完成しました。寒い中、仲間と食べるめった汁は美味しかったです。みんなの笑顔に出会えた一日でした。

# 大運動会

9月26日(火)

科	得点	順位
C	486	1
I	401	2
SA	342	3
E	322	4
T	303	5
K	231	6
SB	209	7
D	173	8

# 今しかないこの時に…… ～青春フェスティバル!～

# 競技大会

7月18日(火)・19日(水)

## 県工祭

10月20日(金)・21日(土)



S科 東京・福島

## 修学旅行 最高の仲間と今しかない時間を過ごした4日間!!

11月14日(火) ~17日(金)  
京都・大阪

E科

I科 福岡・長崎

C科 福岡・長崎

K科 四国・関西

T科 山陽・関西

D科

関東・鎌倉・箱根



## 特集

# 全力で楽しんだ県工伝統行事

新型コロナウイルスも5類に移行し、マスクなしの子どもたちの笑顔が、輝いていました!!

## 進路指導課から デジタル化で進路指導を強化

進路指導課 堀江 二郎

今年度から大きく変わったのは、求人票閲覧(Hand)進路指導室や卒業生による受験報告書などの紙の資料をすべてデジタル化した点です。生徒一人に台ずつ配布されたクロームブックを使って、提出物や就職に関する情報なども告知できるようにしました。これに伴って、プリントのもらい忘れやロッカー・机の中に何か置き忘れをするということがなくなりました。端末を使って、自分が欲しい情報を好きなタイミングで手に入れることができます。昨年度までは、進路指導において教員視点で勧める企業や先輩卒業生が就職した企業を選ぶ生徒が少なくありませんでした。しかし、デジタル化によって、生徒自身の希望がより明確になり、自分が目指す職種や仕事内容を見つけやすくなった結果、興味のある企業に「応募前見学」に行ったり「企業研究」をしたりする場面が多くなりました。また、端末を使って自宅で保護者と一緒に求人票を確認する機会も増えたようです。応募先企業の絞り込みに際して、生徒と教員だけではなく保護者の意見も大きく反映されるようになり好ましい変化だと思います。デジタル移行に伴って生徒がより多くの情報を得られるようになった2方、ここ数年間は新型コロナウイルス感染

症の感染拡大の影響もあって進路行事の実施が難しい時期が続きました。今後は、デジタルとリアルの両輪を効果的に活用した進路指導を行い、地域の期待に応えられる人材の育成を目指していきます。

## 「今年度の進学状況」

進路指導課 進路担当 西野 信

今年度は昨年度と比べて進学希望者数は全体の46.4%となり減少しました。(進学希望者142名 内訳4年制大学82名 短大15名 専門学校43名その他/就職希望者164名)ちなみに昨年は、進学希望者は49.2%であり、今までにない多数だった。執筆時現在12月中旬であり、ちょうど国立大学推薦入試の合格発表が行われたばかりである。富山大学に2名、金沢美術工芸大学2名(既卒1名)が合格している。受験者総数を考えると、今年度の国立大学の推薦入試もかなり厳しかったといえる。本校は就職と同様に進学も県内志向が強く、卒業生たちは県の産業界の発展に貢献している。現段階で、金沢工業大学へは指定校推薦等で33名が合格した。金沢学院大学が11名、金沢星稜大学が3名と続いている。ちなみに金工大は3年連続30人以上が進学している。また、今年度の特色として理容美容専門学校に10名以上が進学することも挙げられる。

令和6年1月中旬に、大学入学共通テストが行われる。本校から十数名の生徒が受験する予定だ。それぞれの力を十分に発揮し、3月に栄冠をつかむことを心から祈り、報告を終える。

## 生徒指導課から

### 自転車乗車マナー 遵守の徹底を

生徒指導課 中出 元

4月から11月末までに、自転車の交通事故が25件発生しています。ほとんどが交差点での自動車との接触事故です。幸いにも大きな怪我に繋がっていないのがせめてもの救いです。交通事故が多発している理由として、本校生徒の自転車交通違反状況が過去最悪の状況で推移しているのが原因の1つと考えています。登校時間帯と下校時間帯に違反が集中しています。特に1年生の交通違反が全体の半数に上ります。主な違反項目では、「並進」と「携帯電話使用」の違反が半数を占めています。「右側通行」や「一時停止違反」「信号無視」「二人乗り」なども少なくありません。これらの違反は、自らの命を危険にさらしているだけでなく、周りの歩行者や自転車運転の方々にも多大な迷惑をかけています。十分気を付けてください。ご家庭でも、交通ルールの遵守についてご指導ください。お願いします。



薬物乱用防止教室の様子

今年度は、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務となっています。本校でのヘルメット着用率は1割にも達していません。是非自分の命を守る意識を持ってください。

## 「卒業生の活躍」

### 技能五輪全国大会 工場電気設備職種 金メダル獲得

入谷さんのコメント

技能五輪とは、若者のものづくり技能を競い合う大会です。全国大会では、

講演会の最後には、「闇バイト」はアルバイトではなく犯罪ですという言葉で締めくくられていました。ご家庭でも十分話をされて何かおかしなことがありましたら直ぐに警察に相談してください。

日本を目標して毎年1,000人を超える選手が参加します。私は株式会社デンソーに入社後、工場電気設備職種の選手に選抜頂き、工場内設備の配電盤制御盤に欠かせない配線・組立て・保守点検・プログラミングの全ての技能を磨いてきました。2022年の全国大会では銅メダル、2023年は念願の金メダルを獲得する事ができました。この2年間、日々の訓練の中で伸び悩み長く辛い時もありましたが、諦めず常に高い目標に向かって改善し続ける事で、自分を成長させる事が出来たと思います。2024年9月には日本代表としてフランスリヨンでの国際大会に出場させて頂きます。次は世界一を目指し頑張ります。



令和3年3月 電気科卒業 入谷 直哉さん (株式会社 デンソー)

「闇バイト」はアルバイトではなく犯罪ですという言葉で締めくくられていました。ご家庭でも十分話をされて何かおかしなことがありましたら直ぐに警察に相談してください。

## 野球部 優秀選手賞を受賞して

3E 上野 琉希亜



僕の野球人生は楽しいことばかりではありませんでした。多くの失敗や、監督に怒られ「辞めたい」と思うことも多々ありました。しかし、常に味方でいてくれる家族、そして仲間たちの支えがありここまで続けることができたと思います。また野球では、技術だけではなく礼儀や仲間の大切さを学び、心身ともに成長し、人として大きくなることができました。11年間の集大成として優秀選手賞を頂くことができ、とても嬉

## ボクシング部

### 全国総体5位入賞 内田牙介(2C)

ボクシング部顧問 教諭 小林 裕一



しかったです。

優秀選手賞を頂けたのは家族や仲間、周りの皆さんのおかげなのでとても感謝しております。これからの人生でも野球で学んだことを忘れずに頑張りたいと思います。

## 放送部 新人大会朗読部門で 優秀賞受賞

1E 吉村 浩太郎



ような人間に成長していつてほしいと思う。

今年度は、全国でも猛暑が続き、北海道でも、想像を超える暑さであった。初戦2ラウンドRSC(レフリース トップコンテスト)勝ち、2回戦強豪校相手に1ラウンドRSC勝ち、3回戦はテクニクのある選手に、判定勝利した。準々決勝では、チャンピオン相手に果敢に戦い判定で敗れたが、素晴らしい経験を積むことができた大会であった。

このたび、放送部の新人大会の朗読部門で優秀賞を受賞することができました。7月には、NHK杯全国

## 演劇部 朗読劇に出演して

2K 相馬 伊吹



朗読劇に出演して、朗読と演劇の間の難しさを知ることができました。プロの声優さんの迫力、やる気に溢れる同級生の頼もしさ。それらは、創造の楽しさや舞台に立つ上での責任を強く教えてくれました。この出会いを忘れず、これからも成長していきたいと思えます。

## 各種コンテスト・コンクール受賞者

- 機械システム科
  - 第14回「高校生溶接コンテスト」 2位 諸田 水河(3SA) 3位 嶋倉 秀斗(3SA)
  - 技能検定 機械加工 普通旋盤作業2級
    - 安田 修士(2SA) 泉 朱馬(2SB)
    - 岡本 幸陽(2SB) 栗山 兎雅(2SB)
    - 瀬古 雅玖(2SB) 上川 和真(3SA)
    - 宮元 快都(3SA) 神戸 佑星(3SB)
- 電気科
  - 技能検定 電気機器組立て 配電盤・制御盤組立て作業2級 越浦 愛琉(3E)
  - ものづくりコンテスト 電気系 電気工部門 優勝 山田 啓介(3E)
- 電子情報科
  - 基本情報技術者試験 坂西鈴乃亮(3I)
  - 情報技術検定1級
    - 小笠原風花(3I) 奥野 文大(3I)
    - 亀田 洋佑(3I) 高田 樹(3I)
    - 中野 真人(3I) 村山 育満(3I)
    - 山内 楓太(3I) 大和 邦豪(3I)
- 工事担任者 第二級デジタル通信
  - 松井 海聖 (3I)
- 実用英語技能検定準2級 吉村浩太郎(1I)
- 材料化学科
  - 危険物取扱者甲種合格 宮川 宙(2C)
  - 危険物取扱者全類合格
    - 梅澤 有志(3C) 倉下 優人(3C)
    - 紺谷 華蓮(3C) 鶴見 結衣(3C)
    - 端浦 快斗(3C)
- 実用英語技能検定準2級 鶴見 結衣(3C)
- 工芸科
  - 技能検定 商品装飾展示 商品装飾展示作業2級 加藤 夢理(3K)
  - 実用英語技能検定2級 長嶋 千紗(3K)
  - 実用英語技能検定準2級 中山 公子(3K)
- R5年度愛鳥週間ポスターコンクール
  - 最優秀賞 大田 慎(2K) 出戸 美有(2K)
  - 優良賞 佐藤 諒(2K) 本田 小晴(2K)
- R5年度環境月間ポスターコンクール
  - 優秀賞 河原 侑来(2K)
  - 優秀賞 第44回石川の農林漁業つり広報案コンクール 新谷 那奈(2K)
  - 入選 令和6年度用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画 大田 慎 (2K) 準特選
- 第36回いしかわ県民陶芸展
  - いしかわ県民陶芸大賞 伊吹 珊瑚(2K)
  - 奨励賞 高森 来厘(2K) 文教会館40周年記念・国民文化祭特別賞 佐藤 諒(2K)
- テキストスタイル工学科
  - 実用英語技能検定準2級 青山 妃奈 (1I)
- デザイン科
  - 実用英語技能検定2級 梨木 美有 (3D)
  - カラーコーディネーター検定 アドバンスクラス 瀬戸 小春(3D)
- R5年度愛鳥週間ポスターコンクール
  - 優秀賞 川崎優奈(1D)
- R6年度環境月間ポスターコンクール
  - 最優秀賞 毛利 菜央(1D)
  - 優秀賞 安達 麟(1D)
  - 優秀賞 窪田 侑奈(1D)
  - 優秀賞 守田 千紘(1D)
- 第14回【全国】理容美容学生技術大会
  - ヘアデザイン画部門中学・高校生の部 銅賞 山田 真輝(1D)
  - 優秀賞 吉野 慧(1D)
- 令和5年度用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画 コンクール
  - 特選 川崎優奈(1D)
  - 準特選 本 紗幸(1D)
- 明るい選挙ポスター(石川県)
  - 金賞 足達 ひろ(2D)
  - 銅賞 北村まりい(2D)
  - 銅賞 丸山 瑞喜(2D)
  - 銅賞 吉田 悠夏(2D)